

## 「新たな多摩のビジョン行動戦略（素案）」に対する意見の概要

都では、平成26年3月7日に「新たな多摩のビジョン行動戦略（素案）」を公表し、東京都ホームページへの掲載や都民情報ルームにおける閲覧等を通じて、都民の皆様のご意見を募集いたしました。

ここでは、お寄せいただいた主なご意見の概要と、それに対する都の考え方をご紹介します。

貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

### (1) 意見の募集期間

平成26年3月7日（金）から同月17日（月）まで

### (2) 意見の総数

意見提出件数：10通 意見数：39件

項 目	件 数
I 多摩地域の概況と多摩振興の取組	6
II 「新たな多摩のビジョン行動戦略」－総論－	2
III 第1章 持続可能な暮らしやすいまちづくり	7
第2章 高付加価値を生み出す企業活動の促進	2
第3章 地域資源を活かした産業の活性化	1
第4章 地域を支える交通インフラの整備	8
第5章 災害に強いまちづくり	0
第6章 低炭素で自立分散型エネルギーのまちづくり	8
第7章 豊かな自然の保全と活用	2
第8章 「成熟・持続」に対応した行政サービスの展開	0
その他	3
合 計	39

### (3) 主なご意見と東京都の考え方

#### 第1章 持続可能な暮らしやすいまちづくり

##### <住宅について>

ご意見の要旨	都営住宅の建替え等に際し、環境負荷の少ない工法等を推進すべき
東京都の考え方	都は、建設資源循環を促進していくため、公共と民間を合わせた計画である「東京都建設リサイクル推進計画」、また、計画に定める施策の詳細事項を規定するものとして、「東京都建設リサイクルガイドライン」等を定め、建設副産物の発生抑制及び建設資材としての有効活用を推進するとともに、民間工事での取組みも促進しています。

##### <スポーツ振興について>

ご意見の要旨	オリンピックに向けて、気軽に楽しめるスポーツ活動場所の提供すべき
東京都の考え方	誰もがスポーツに親しむ「スポーツ都市東京」の実現を図るため、本行動戦略においても、市区町村のスポーツ施設整備の取組を支援するとともに、多摩の地域特性を活かしたスポーツイベントの実施や都内全域における地域スポーツクラブの設置促進など、地域でのスポーツの活性化を図ってまいります。

## <子育てについて>

<p>ご意見の要旨</p>	<p>環境重視の子育て層に目を向けてもらえる魅力を再構築すべき (例：祝金、低家賃でお洒落な住宅供給、認可保育園の充実、働くママへの援助策など)</p>
<p>東京都の考え方</p>	<p>多摩地域の活力を維持し、持続可能な発展を図っていくためには、子育て家庭への支援等が重要と考えております。</p> <p>本行動戦略においても、多様な保育サービスの提供や子育て家庭への支援などを盛り込んでおり、引き続き、市町村とも連携を図りながら子育て環境の整備を行ってまいります。</p>

## <教育について>

<p>ご意見の要旨</p>	<p>小学生から高校生までの継続的な道徳教育の実施や、子供が学び、活動する場所の提供が必要。</p>
<p>東京都の考え方</p>	<p>都においては、子供たちに規範意識や思いやりの心など、豊かな心を育成するため、教育活動全体を通じた道徳教育の充実を図ってまいります。</p> <p>また、全ての子供を対象に、放課後や週末等に小学校等を活用して、安全・安心な子供の居場所（放課後子供教室）を設け、地域の人々の参画を得て、子供たちに学習、スポーツ・文化活動、地域住民との交流の機会を提供しており、引き続き取組を推進していきます。</p>

## **第2章 高付加価値を生み出す企業活動の促進**

### <産業について>

<p>ご意見の要旨</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩の特徴を生かし、職住近接のエリア、首都の補完エリアとして再構築・復活 (例：国外流出した工場の呼戻し、官学と連携したファンド活用による農林業の高付加価値化など)</li> <li>・企業間の連携を支援する (例：設備更新支援、大学との連携支援、技術支援、企業誘致など)</li> </ul>
<p>東京都の考え方</p>	<p>多摩地域の経済の活性化を図るためには、付加価値の高い製品や新たなサービスを生み出すとともに、産業集積の維持・発展を図るなど、産業力を高めることが重要です。都といたしましては、多摩地域の高度な技術を有する中小企業と、大学や研究機関との広域的な連携・交流を促進するほか、設備投資への支援や、市町村と連携し、ものづくり産業の立地・操業に係る環境整備を行うなど、産業集積の維持・発展に向けた取組を行ってまいります。</p>

## 第4章 地域を支える交通インフラの整備

### ＜幹線道路ネットワークの整備について＞

ご意見の要旨	多摩地区の発展には、南多摩尾根幹線の整備など交通網の整備は必要不可欠である。
東京都の考え方	多摩地域の発展のため、都市活動を支える道路ネットワークの強化が不可欠と考えております。 都は、渋滞の解消、高度な防災都市の実現、都市間の連携の強化などを図るうえで効果的な道路ネットワークの形成を図っています。

ご意見の要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏央道 相模原愛川までの区間の早期整備</li> <li>・多摩ニュータウンにおける高速道路のアクセス向上</li> <li>・羽田・横浜方面への高速道路の整備</li> <li>・小仏トンネル付近や調布の渋滞対策</li> </ul>
東京都の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏央道の高尾山 IC から相模原愛川 IC 間について、国及び中日本高速道路株式会社は、平成 26 年 6 月の開通見通しを発表しています。</li> <li>・多摩ニュータウンからの高速道路アクセスについては、現在整備中の「府中スマートインターチェンジ」により向上が図られるものと考えられます。</li> <li>・外環をはじめとする首都圏三環状道路の整備は、引き続き国や事業者にも強く働きかけてまいります。</li> <li>・中央自動車道の小仏トンネルや調布付近などの深刻な渋滞箇所について、平成 25 年 11 月に関係自治体と中央自動車道渋滞対策促進協議会を設置し、抜本的・効果的な対策の促進を図ってまいります。</li> </ul>

### ＜公共交通ネットワークの充実について＞

ご意見の要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩都市モノレール延伸（上北台～箱根ヶ崎）</li> <li>・多摩都市モノレール延伸（多摩センター～町田）</li> <li>・小田急多摩線延伸（唐木田～相模原）</li> </ul>
東京都の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記三路線は、平成12年の運輸政策審議会答申に各々位置づけられています。</li> <li>・都は、これらの路線を含め、将来の輸送需要の動向などを見据えながら、基本的事項の検証が必要な路線については調査を実施するなど、国や関係自治体等と検討していきます。</li> </ul>

ご意見の要旨	都市の景観の改善（電線が張り巡らされたような景観を改善）
東京都の考え方	都は、都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図るため、電線共同溝等の整備により、道路上に張り巡らされた電線類を地下に収容する無電柱化を進めています。引き続き、事業を推進することで、都市景観の向上を図ってまいります。

## 第6章 低炭素で自立分散型エネルギーのまちづくり

### <エネルギーについて>

ご意見の要旨	<ul style="list-style-type: none"><li>・省エネルギーの観点から、コージェネレーションシステムのみならず、省エネ効果の高い高効率ヒートポンプ給湯器を活用すべき</li><li>・創エネルギーの観点から、地中熱等の未利用エネルギーを効率よく活用するヒートポンプ技術についても活用すべき</li></ul>
東京都の考え方	<p>東京は、エネルギーの大消費地としての責務を踏まえ、一層の省エネ、節電とともに、再生可能エネルギー等の分散型エネルギーの普及拡大に努めていくことが重要と考えております。</p> <p>都においても、創エネなどのエネルギーマネジメントの普及、事業所・家庭部門における省エネ対策の推進、多摩地域の地域特性を活かした様々な再生可能エネルギーの利用促進などを図ってまいります。</p> <p>ご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

## 第7章 豊かな自然の保全と活用

### <自然の保全について>

ご意見の要旨	<ul style="list-style-type: none"><li>・生き物の生息環境に関する取組が具体的に示されているのは、とても良い</li><li>・林業放棄した土地を自然林に変えるなど新しい自然林創設に一層の努力をすべき</li></ul>
東京都の考え方	<p>都は広域的な観点から保全するにふさわしい山地や丘陵地の自然地を主たる対象として保全地域に指定しております。</p> <p>東京の緑を保全していく上では、自ら積極的な役割を担って、地域の緑を守ろうという自治体と連携した取組が重要であり、今後とも市区町村との役割分担などを踏まえ、適切に対応していきます。</p> <p>なお、東京における持続的な森林整備と林業振興を図るための取り組みを示した森づくり推進プランを改定し、今後、森林の循環の維持に必要な施策を優先的に事業化し、順次実施していきます。</p>